

「北海道における地域生活の現状と私たちの描く未来」開催要綱

～障害者権利条約の批准と障害者権利委員会からの総括所見(勧告)を受けて～

1. 目的

世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により延期され続けていた、障害者権利委員会による障害者権利条約の日本審査は、昨年8月によく行われ、9月には日本の障害者施策の課題を的確に指摘した総括所見が発表された。

この総括所見では、日本の障害児・者の現状や障害者施策を改善するための多くの勧告が出されたが、その基本は、障害の有無によって分け隔てることのないインクルーシブな社会の実現に向けたものであり、特に障害者の地域移行と地域生活の推進及び脱施設については、インクルーシブ教育の推進と並んで強く求めるものであった。

こうした総括所見を受けて、障害児・者に関する制度政策について、どのような見直しが必要なのかを地域の実態を踏まえるとともに、当事者、関係者及び行政との建設的対話に基づき、インクルーシブな社会の実現をめざすことを目的として開催する。

2. 主催: DPI (障害者インターナショナル) 北海道ブロック会議

3. 共催: 認定 NPO 法人 DPI (障害者インターナショナル) 日本会議

4. 後援: 北海道、札幌市、一般社団法人北海道身体障害者福祉協会、一般社団法人北海道手をつなぐ育成会、公益社団法人北海道ろうあ連盟、公益財団法人北海道肢体不自由児者福祉連合協会、一般財団法人北海道難病連、北海道重症心身障害児(者)を守る会、ピープルファースト北海道、インクルネットほっかいどう

5. 日時: 2023年6月24日(土) 13:00~16:00 (12:30 入室可能)

6. 開催方法: Zoom
(情報保障: 手話通訳、文字通訳、テキストデータ、点字データ、点字(紙))

7. 参加費: 無料

8. 内容

13:00 開会

主催者挨拶 DPI 北海道ブロック会議

認定 NPO 法人 DPI 日本会議

来賓挨拶 公益財団法人キリン福祉財団 常務理事・事務局長 大島宏之さん

13:20 講演: 総括所見を活用し、国内法のバージョンアップを進めよう!

認定 NPO 法人 DPI 日本会議 事務局長 佐藤 聡

14:20 休憩

14:30 パネルディスカッション 北海道における地域生活の現状と私たちの描く未来

パネリスト

DPI 北海道ブロック会議 副議長

紺野順子

一般社団法人旭川手をつなぐ育成会 本人副会長兼青年部ひばりサークル会長

菅原広美さん

北海道重症心身障害児(者)を守る会 在宅部会会報編集委員

大内美穂さん

医療法人薪水 浦河ひがし町診療所 副院長/ソーシャルワーカー

高田大志さん

北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課長

徳田泰則さん

コメンテーター

認定 NPO 法人 DPI 日本会議 事務局長 佐藤 聡

進行役

北星学園大学教授、DPI 北海道ブロック会議理事 田中耕一郎

16:00 閉会

8. 問い合わせ先

DPI (障害者インターナショナル) 北海道ブロック会議

〒063-0814 札幌市西区琴似 4 条 5 丁目 2-20-901

TEL:011-633-5055 FAX:011-676-5231

E-mail:info.hokkaido@dpi-japan.org